

＜寄せられた提案（令和4年度）＞

提案の題名

少年議会の導入

提案の内容（要旨）

選挙への意識と投票率アップのため、山形県遊佐町で行われている少年議会を中央区でも導入する。区内在住・在学の中高生から選出された10人が50万円の予算を用いて区政に参加する。

調査検討結果（要旨）

青少年が主体的に区の事業に参加し、さまざまな経験を積み自信をつけることは、青少年の健全育成を図るために重要です。一方、区では「少年リーダー養成研修会」を実施し、この研修会のOBOGの会では、自ら会計管理を行い、その予算の中で自主的なイベントを開催するなど、既に提案の趣旨を実現するような事業を行っているため、現状においては少年議会についての提案は採用いたしません。

また、区内の中学校では、選挙への啓発活動の一環として実際の選挙機材を使用した生徒会選挙を行っており、全校生徒が学校生活という自身に係わることを考え、一票を投じるという選挙への意識を持つ機会となっています。